

シグマ研究／専門委員会拡大幹事会議事録

日 時：昭和48年11月17日（土） 13:30～17:30

場 所：原研本部第1会議室

出席者：百田，塚田，中嶋，久武，桂木，更田，大野，坂島，五十嵐，大杉

議 事：次回シグマ委員会において報告および審議する事項について提案があり、それに沿って議事を進めた。

1. 核データ複写利用費改訂について（報告）

原研の計算センターにおける計算機使用料金が改訂されたので従来の核データ利用のための複写費も改訂されることになった事を報告。了承された。

2. 2年報事後報告（報告）

委員会活動の46・47年度報告を原子力学会誌に投稿した。12月号に掲載の予定。原稿内容にかなり手を加えたので執筆者に了解してもらう必要がある。

3. 坂田氏の幹事辞退について（報告）

動燃の坂田氏が高速実験炉建設部次長になり、多忙のため幹事を辞退したい旨申し出があった。後任者については桂木氏が選考して委員会に提案する。

4. NISTについて（報告）

科学技術情報懇談会の「科学技術情報の全国的流通体制の整備に関する中間報告について」と題する答申案に核データ整備の内容を加えてもらつた旨塚田氏から報告があった。これに関連して他の情報センター又は機関の関係を図示した内容を委員会において報告することになった。

5. JNDCニュースの紹介記事について（報告）

引用禁止の記事を紹介欄に載せることは適当でないので、「JNDC、EANDCなどでこの種の話があった」程度の内容にして、文献の紹介をしないようにすることを報告する。

6. EANDC会議について（審議）

次回 EANDC 会議において審議する事項について紹介があったが、その内容については塙田氏が整理して提案し検討することになった。

7. Fusion 委員会との関係（審議）

Fusion 委員会との接渉は西村氏が担当しているので、氏の病気がなあってから現状を聞くことになるが、シグマ委員会としては具体的活動を起す時期もあるので、両者の話合いをする必要がある。少くとも中心になって活動する人位は決める必要があるので、この点も含めて本委員会で審議をする。

8. Decay heat 問題検討小委からの報告

これまでに 3 回の会合を開いた。その内容を答申書にして提出するが、次回の委員会にできれば間に合せたい旨報告があった。

9. JENDLについて

動燃 FBR から非公式に JENDL 作成に協力する可能性の可否について打診があった旨報告があり、委員会の態度を決める必要があるが、動燃側の話を聞く必要があるので、11月29日に非公式会合を行うことになった。その結果を持って委員会で審議する。

10. その他

本委員会の議題として、FBR シンポジウムの報告と Progress Report の反省をするので追加する。

11. シグマ委員会は 12 月 14 日 A.M. 10:00 からの予定